

津市芸濃町雲林院の「河内溪谷」

津市芸濃町雲林院にある「河内溪谷（こうちけいこく）」は、石づくりの橋とむき出しの大岩がある溪谷で秋には美しい紅葉が見られます。三重県中央部を流れる「安濃川」沿いの溪谷で手つかずの自然が今もなお色濃く残っています。清流と巨岩が織りなす景観で、華やかに色づく秋の紅葉が見事です。

- 商 号 : シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社
- 設 立 : 1991年6月5日
- 所在地 : 〒514-2322 三重県津市安濃町戸島2010番地
- 代表者 : 代表取締役社長 橋本 隆治
- 資本金 : 9,500万円
- 取引先 : シャープ株式会社、シャープディスプレイテクノロジー株式会社
- 事 業 : 液晶モジュール生産、液晶パネル生産（バックエンドプロセス）
中小型パネルモニタリング事業、ガラス分断事業、RMA事業、
リユース液晶事業、3Dフィルム貼合事業
- 社員数 : 181名（2026年3月）（三重工場従事者）

シャープディスプレイマニュファクチャリング(株)

代表取締役社長 橋本 隆治
取締役 西野 大輔
取締役 井谷 昌
(兼) SDTC生産担当取締役

工場長 西野

白山工場
(石川県 白山市)



工場長 橋本
副工場長 小西

三重工場
(三重県 津市)



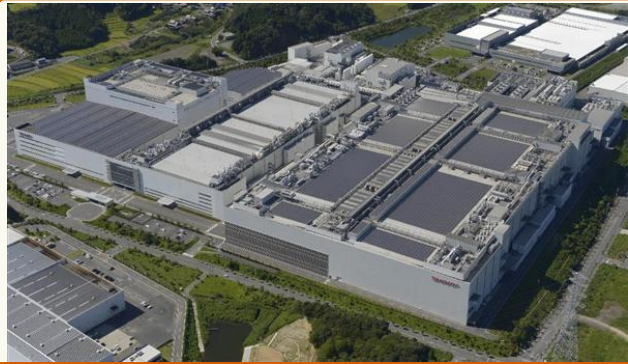
1991年06月	会社設立
1991年12月	シャープ株式会社液晶事業本部と取引開始
1992年04月	第1工場稼働 液晶モジュールの生産開始・・・8.4型ノートPC向
1993年05月	シャープQA認定取得
1995年03月	第2工場稼働
2000年08月	ISO14001 (EC00J0070→JQA-EM5874) 認証取得
2001年10月	ISO9001 (JQA-QM7141) 認証取得
2004年12月	OHSAS18001(WC04J0006→JQA-OH0114)認証取得
2005年06月	第1工場大型TV用モジュール生産開始
2008年04月	社名変更 シャープ広重三重株式会社→シャープ三重株式会社
2008年06月	エネルギー管理指定工場 第2種に移行
2008年08月	統合マネジメントシステム(IMS)運用証明 (JQA-IG0034-01)
2009年01月	シャープ(株)100%子会社化
2009年10月	パネル修正事業導入
2011年12月	中小型パネルモニタリング事業導入
2012年04月	カラーフィルター基板分断事業導入
2013年07月	品質サポート業務開始
2014年10月	品質サポート事業・ガラス分断事業の拡大
2017年10月	パネル後半生産プロセス拡大・・・分断～面取り導入
2018年6月	国内モジュール実装生産集約
2019年12月	リユース液晶事業開始
2020年10月	シャープディスプレイデバイス(株) (SDTC) 100%子会社化
2020年11月	社名変更 シャープ三重株式会社→シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社
2021年01月	白山工場稼働開始
2023年01月	3Dフィルム貼合事業開始
2023年07月	エネルギー管理指定工場等 指定取消実施
2023年12月	G8バックプレーンガラス分断事業開始



●工場ロケーションサイト

ひとの願いの、半歩先。

SHARP



SDTC 亀山工場 (三重県)



SDMC 白山工場 (石川県)



シャープ(株)本社 (大阪府)



SDMC 三重工場 (三重県)



SDTC 三重工場 (三重県)

シャープディスプレイマニュファクチャリング(株)三重工場

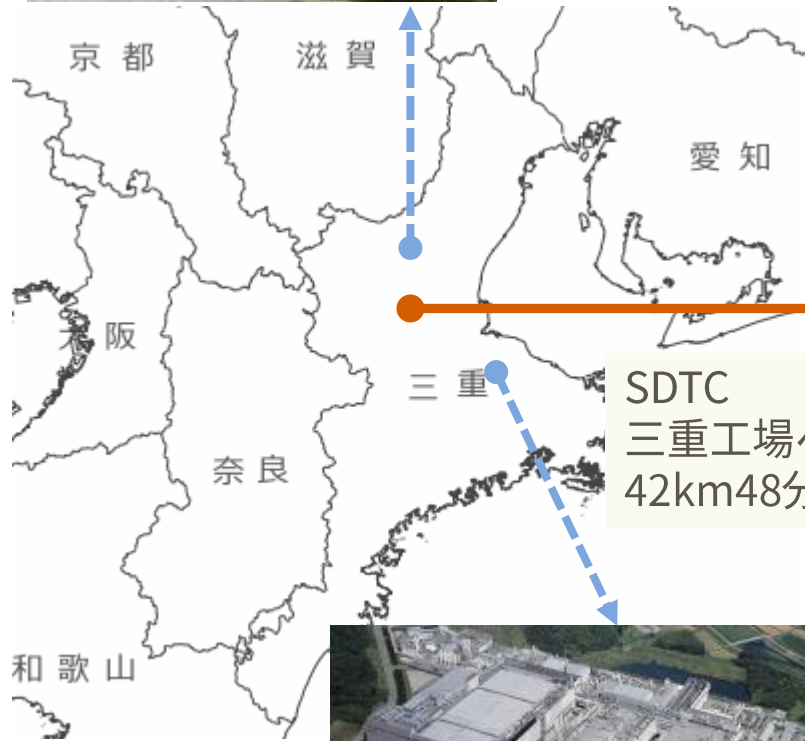
●工場ロケーションサイト

ひとの願いの、半歩先。

SHARP



SDTC
亀山工場へ
15km26分



伊勢自動車道
芸濃ICから
6km10分

SDTC
三重工場へ
42km48分



[工場全景]

敷地面積：52,709m²

第1工場：3,622m²

第2工場：4,666m²

事務棟：583m²

倉庫棟：941m²

シャープディスプレイマニュファクチャリング(株)三重工場

シャープ株式会社
・経営理念 ・経営信条 ・シャープグループ企業行動憲章

シャープディスプレイテクノロジー(株)事業計画

シャープディスプレイマニュファクチャリング(株)
経営計画 各事業について半期毎の計画立案・
目標設定

MS施策：目標達成へ取組の具体化

- ・月次売り上げの達成
- ・CSR、労働安全衛生環境への配慮
- ・PDCAで継続的改善、事業の成長
- ・MS会議、幹部会などでのモニタリング

経営
計画
達成

MS方針

当社は、SDTCグループの一員として『モノづくり』を通じて人と社会に寄り添い、広く世界の文化と福祉に貢献する企業を目指します。
モノづくりにおいては『ダントツ品質』、『SDTCと連携した技術の深耕化』を追求することで国内生産工場のプレゼンスを高める取り組みを行います。
また、新しい事業変革に向けて『個々のスキルアップ』の必要性を全員で共有し、『柔軟で筋肉質』な体制変革を進め今後の事業活動に取り組めます。

1. お客様の期待にお応えすべく、安全性・ダントツ品質・信頼性を追求し環境に充分配慮した最適な製品、最適なサービスを提供します。
常に事業活動に革新性を盛り込み、お客様の期待を超える製品とサービスを提供し、従業員・協力会社社員が協力して地域社会への企業責任を果たします。
2. 安心して生活出来る地球環境を維持した経済活動を実践し、地域社会と共存した環境に負荷をかけない事業活動を継続してまいります。
事業活動における環境側面を環境影響評価にて明確にし、環境汚染予防、環境保護の取り組みを策定し、継続的な改善活動を推進します。
3. 労働者の危険防止、健康障害を防止するため、労働者の参加、協議によるリスクアセスメントと『プロアクティブ』な活動の仕組みを活用することで労働災害『0』を実現し、安全で健康的、活力溢れる企業風土の醸成を行います。
4. 管理、運営業務に関する役割の責任と権限を明確にし継続的に改善を行う企業風土を醸成し、従業員・協力会社社員とご家族、お客様に安心してもらえる事業活動を推進します。
5. 事業活動に関する法規制及び、その他の要求事項（協定等）を遵守します。

上記方針内容に基づいた具体的取り組みは、MS施策として目標設定(P)し、目標達成に向けた組織の構築と必要な人材教育・育成を継続して行う取り組みを実行(D)し、目標達成状況を適時チェック(C)し、継続的改善(A)を行います。
MS方針更新時、組織変更時等は、必要に応じて取り組み内容を直直し改訂します。

このMS方針は、全部門に提示し、シャープの再生と成長のために設定され、自らも宣言した『行動変革宣言』と合わせ、全従業員に周知・理解を求め、協力会社についても伝達し、周知・理解をお願いします。
また、その他のステークホルダーにも当方針を公開し、コミュニケーションを図るとともに、事業活動を通して貢献できるよう推進します。

2026年4月1日
シャープディスプレイマニュファクチャリング(株) 三重工場
代表取締役社長 橋本 隆治

25.08 D7501158



マネジメントシステム統合プログラム

統合ステージ証明書

統合ステージ：

プレミアム・ステージ

証明書番号：JQA-IG0034

事業者名：

シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社
三重県津市安濃町戸島2010番地

当機構は、上記事業者の統合マネジメントシステムを審査した結果、JQAマネジメントシステム統合プログラムにおける上記ステージの判断指標を満たしていることを証します。

本プログラムに含まれる登録は次のとおりです。

ISO 9001 :2015 / JIS Q 9001 :2015 (登録証番号:JQA-QM7141)
ISO 14001 :2015+Amd 1:2024 / JIS Q 14001:2025 (登録番号:JQA-EM5874)
ISO 45001 :2018 / JIS Q 45001 :2018 (登録証番号:JQA-OH0114)

発行日：2026年 6月 19日

一般財団法人日本品質保証機構
東京都千代田区桂町5丁目1番地25
理事/マネジメントシステム部門



JQA(日本品質保証機構)が認定を行っている
統合マネジメントシステム審査において
当社は、『プレミアムステージ』の判断指標を満たして
おります。

『品質』・『環境』・『安全(労働)』について高い
マネジメントを追求しながら、事業活動を推進して
おります。

当社は、下記マネジメントシステム登録認証を
取得しております。

ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001

ISO 9001 マネジメントシステム登録証

登録証番号 : JQA-QM7141

登録事業者 :
シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社
三重県津市安濃町戸島2010番地

当機構は、上記事業者の品質マネジメントシステムを審査した結果、付属書に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。

ISO 9001 :2015 / JIS Q 9001 :2015

登録日 : 2001年 10月 5日
登録更新日 : 2025年 8月 7日

有効期限 : 2028年 8月 6日

※登録証の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人 日本品質保証機構

東京都千代田区神田須田町1-25

理事長 石井 裕 晶



本証には付属書がありますので、合わせてご覧ください。



23.05 D7501203

ISO 14001 マネジメントシステム登録証

登録番号 : JQA-EM5874

シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社
三重県津市安濃町戸島2010番地

当機構は、上記事業者の環境マネジメントシステムを審査した結果、本登録証に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。
ISO 14001 :2015+Amd 1:2024 / JIS Q 14001:2025

登録活動範囲 :
ディスプレイデバイスの製造及び付帯サービス (RMA関連業務)

登録日 : 2007年 8月 10日
登録更新日 : 2026年 8月 7日

有効期限 : 2029年 8月 6日
本証書の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人 日本品質保証機構

東京都千代田区神田須田町1-25

理事/マネジメントシステム部門長 深尾 卓



ISO 45001 マネジメントシステム登録証

登録証番号 : JQA-OH0114

登録事業者 :
シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社
三重県津市安濃町戸島2010番地

当機構は、上記事業者の労働安全衛生マネジメントシステムを審査した結果、付属書に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。

ISO 45001 :2018 / JIS Q 45001 :2018

登録日 : 2007年 8月 10日
登録更新日 : 2024年 8月 7日

有効期限 : 2027年 8月 6日

※登録証の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人 日本品質保証機構

東京都千代田区神田須田町1-25

理事長 石井 裕 晶

本証には付属書がありますので、合わせてご覧ください。



23.05 D7501186

事務所内 空調機更新による省エネルギー化



- 当社では居室等、パッケージエアコンを用いて空調管理を行っております。その設備も、徐々に経年劣化が進んでおり、随時更新を進めています。今年度、事務所内の空調設備を更新いたしました。更新を行う際はトップランナー機器を選択し、電力削減を図り省エネルギー化しています。また同時に、温暖化防止対策のため温暖化係数の低い冷媒ガスの使用に努めております。

ニチバン テープ巻芯 E C O プロジェクト参加



感謝状

第16回ニチバン巻芯ECOプロジェクト
シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社 殿

For its active participation and voluntary involvement in the implementation of Nichiban Recycle Project wherein proceeds will be utilized in the rehabilitation of mangrove areas in Negros Occidental through the effort of IKAW-AKO Japan Philippines Partnership for Environmental Protection. This is our token of appreciation for your untiring effort in environmental conservation and international cooperation.

Eugenio Jose "Bong" Lacson
GO Regional Office of Negros Occidental, Philippines
フィリピン 西ネグロス州知事 ユヘニオ ホセ ボン ラクソン
環境NGO「イカオ・アコ」代表 後藤順久

この度は、第16回ニチバン巻芯ECOプロジェクト「テープの巻芯を集めて緑の地球を守ろう」にご参加いただき、誠にありがとうございました。皆さまのご協力により集められた数多くの巻芯のおかげで、ダンボールへの再生、フィリピンのマングローブの植林、そして国内での植林という形で、地球環境保護活動の一端を担うことができました。皆さまのご協力に対し本状を送り深く感謝の意を表します。

ニチバン株式会社 代表取締役社長 高津敏明
2026年2月

ニチバン巻芯ECOプロジェクトデザインコンペ 優秀賞作品

制作: 如月虹さん 作品名: 緑の地球育む女神たち

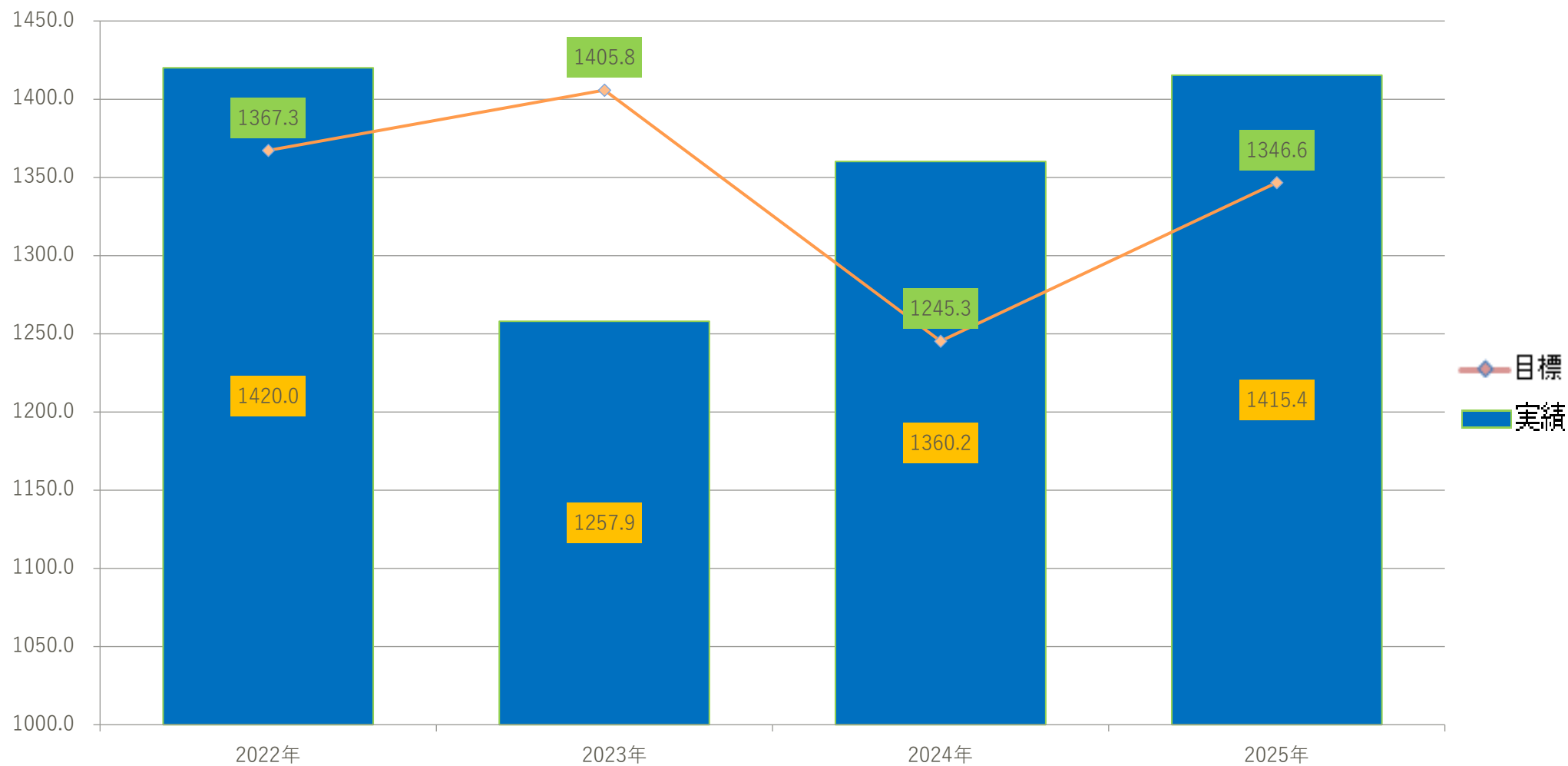
Paralym Art®
パライムアートは、障がい者のアート事業を支援するNPOです。

キャラコ 花子

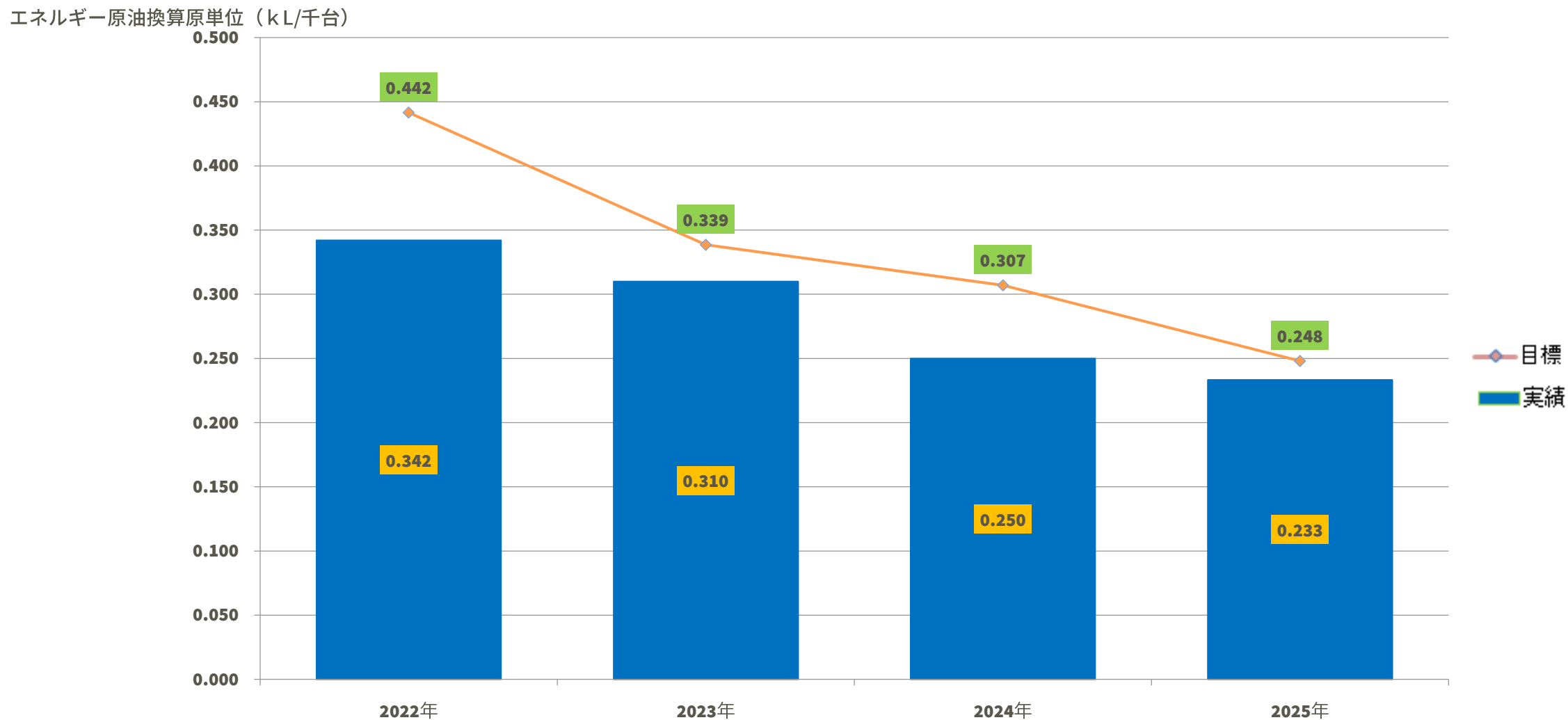
- ・社内で大量に使用しているOPPテープの巻芯を廃棄することなく、資源として再利用し、マングローブの植樹活動に役立てるよう、「ニチバンECOプロジェクト」に参加いたしました。おかげで感謝状までいただくことができました。今後も、継続して推進する予定です。

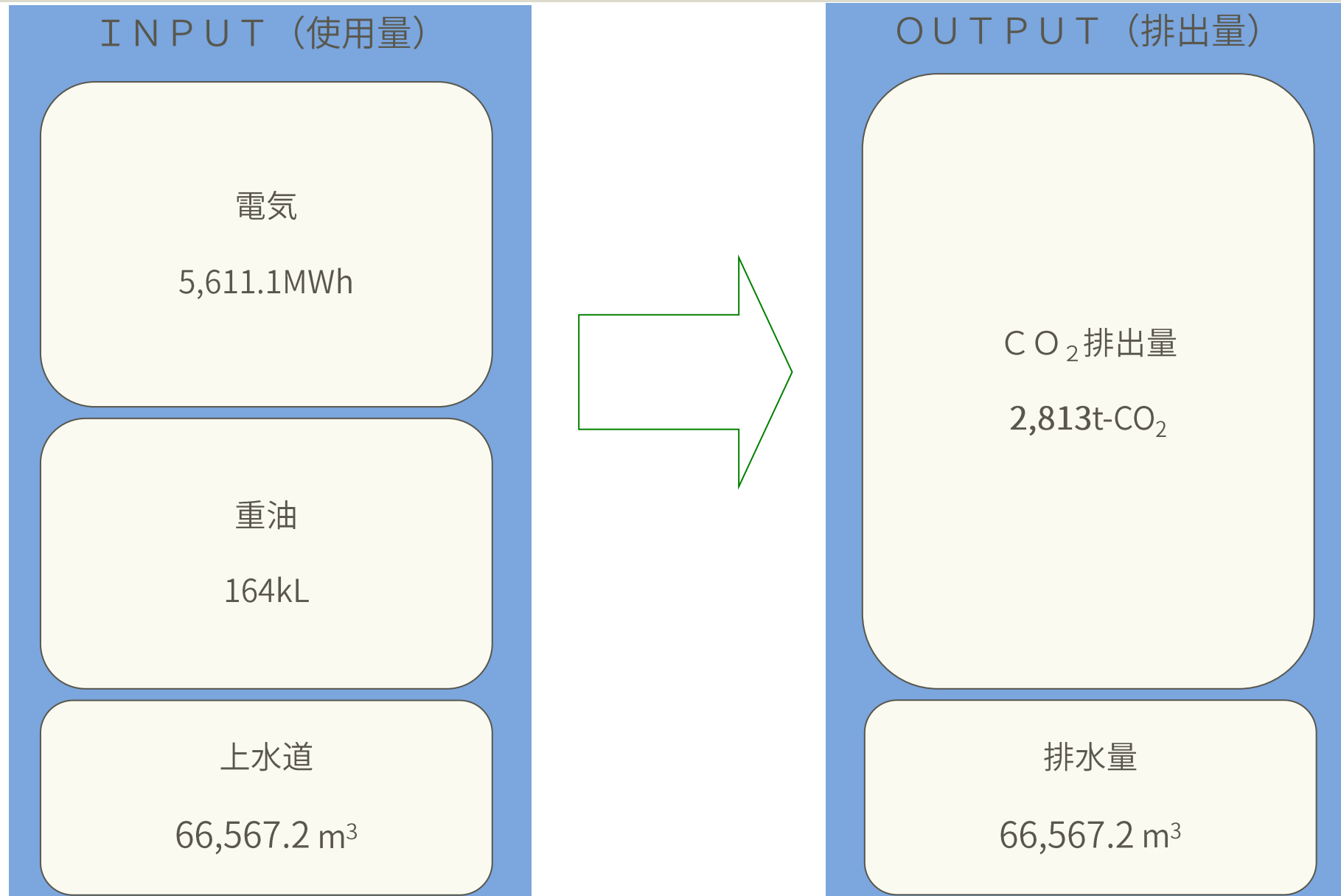
生産台数が増加したことにより、電気使用量が増加し、エネルギー使用量は増加状況となりました。

エネルギー原油換算量（kL）



電気使用量は増加したものの、生産台数も増加したため、エネルギー原単位は減少傾向となっております。





当社では法的な規制値よりも厳しい自主管理値を設定し、周辺地域に影響を与えない様、取り組んでいます。

●各種環境測定結果

◎・・・管理基準値内

分類	項目	単位	規制値		25年度実績 (最大値)	参考指標値 (農業用水基準)	判定
			法(国・県)	自主管理値			
騒音	昼	d B	60 以下	50 以下	46	-	◎
大気	窒素酸化物	mg/l	-	130 以下	84	-	◎
	ばいじん	g/Nm ³	0.3 以下	0.05 以下	0.01	-	◎
水質	水素イオン濃度	p H	5.8～8.6	6.0～8.4	6.7(Min)/7.5(Max)	-	◎
	生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	20 以下	20 以下	1.6	-	◎
	化学的酸素要求量 (COD)	mg/l	160 以下	6 以下	2.9	6 以下	◎
	浮遊物質 (SS)	mg/l	70 以下	50 以下	2.0	100 以下	◎
	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	1 以下	1未満	-	◎
	大腸菌群数	CFU/ml	800 以下	800 以下	2	-	◎
	窒素含有量	mg/l	10 以下	1 以下	0.7	1 以下	◎
	リン含有量	mg/l	1 以下	1 以下	0.05未満	-	◎

● 環境への取り組み（総廃棄物と有価物化率の増減）

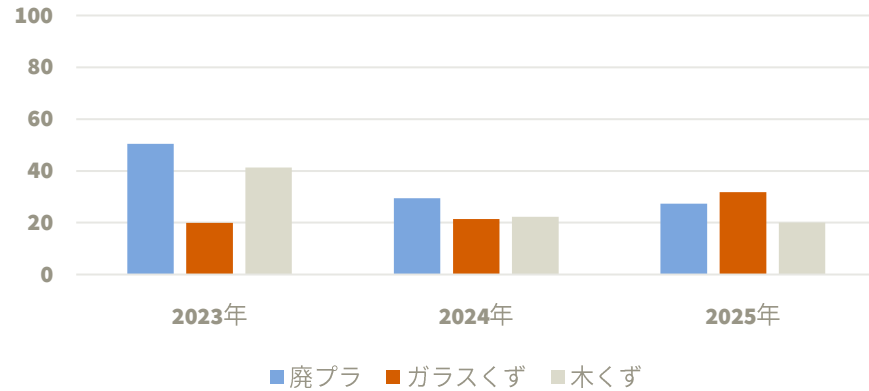
ひとの願いの、半歩先。

SHARP

2025年度は生産種類の変動で総廃棄物排出量は微減、産業廃棄物は増加、有価物は減少、有価物は前年比90.7%となりました。有価物化率としては49.9%（2024年87.4 t → 2025年79.3 t）の結果となりました。

単位:t

廃棄物推移



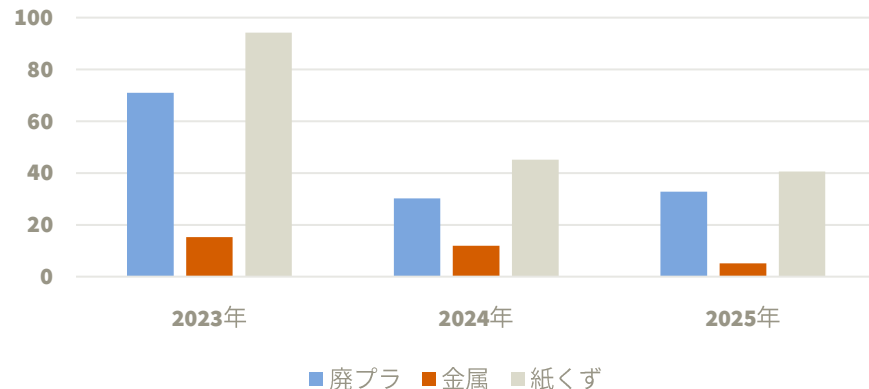
2024年度総排出量実績 161.8 t

対前年度比
 廃プラ 90.5%
 ガラス屑 149.0%
 紙屑 90.0%

2025年度総排出量実績 158.8 t
 (前年度比 98.1%)

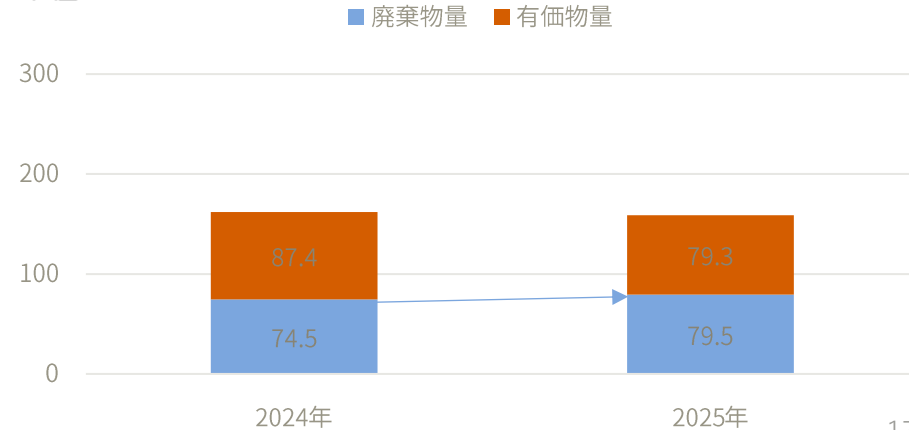
単位:t

有価物推移



廃棄物前年度比較

単位:t



SHARP

シャープディスプレイマニュファクチャリング株式会社

□ 工場周辺の美化活動（2026年 5月31日実施）

地域住民の方々と共に定例となった「環境美化の日」に参加し、
工場周辺のゴミ拾いなどを通じ地域住民とのコミュニケーションを図る。
道路などの空き缶・紙くず・ビニールゴミなどを対象として清掃活動を実施。
当社従業員及び協力会社従業員の積極的な参加等、社会貢献に取り組んでいます。

清掃風景（2026年度画像）



ひとの願いの、半歩先。

SHARP